

令和2年度第1回さぬき市行政改革推進委員会 会議要旨

開催日時	令和2年9月29日（火）午前10時00分～午前11時40分
場 所	さぬき市役所3階 302会議室
出席者	[委 員] 計9名 奈良委員（会長）、松本委員（副会長）、大部委員、木村イツ子委員、木村英司委員、國方委員、高嶋委員、津村委員、眞鍋委員
	[事務局] 計4名 総務部：向井部長 総務部政策課：間嶋課長、原田副主幹、多田
欠席者	[委 員] 計1名
傍聴者	1名
次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状の交付（新規委員 1名） 3 委員及び事務局の紹介 4 会長挨拶 5 議事 <ol style="list-style-type: none"> （1）今年度の会議の進め方について （2）行政改革実施計画（令和元年度～令和4年度）の進捗状況について （3）その他 6 その他 7 閉会
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・資料1 さぬき市行政改革推進委員会委員名簿（令和2年度） ・資料2 さぬき市行政改革推進委員会設置要綱 ・資料3 行政改革実施計画（令和元年度）取組項目進捗状況一覧 ・意見徴収票 ・（当日配布）「香川県さぬき市 まちづくり寄附のご案内」パンフレット

開会	
議 事	(1) 今年度の会議の進め方について (異議なし。)
議 事 議 事	(2) 行政改革実施計画 (令和元年度～令和4年度) の進捗状況について (3) その他
事務局	<資料3について説明>
会 長	今年度、私たちに与えられた任務の1つは、令和元年度の行政改革実施計画の進捗状況について意見を述べることです。御意見ありましたら、お伺いしたいと思います。
委 員	資料3の「期待される効果」の記載について、各課で捉え方が異なっています。例えば、No.1の「市税の徴収強化」では、「収納率の向上」ではなく、効果としては「歳入の増加」では。こういったケースはよく見られます。仕事の内容がどういう意味があるかという記載と、本当の効果が混じっていて、今後、記載について考えた方がよいです。
委 員	No.2の「税外収入の徴収の強化」では、住宅使用料の収納率について、計画数値が達成できていない理由はありますか。また、例年実施している一斉徴収ができていない理由はありますか。
事務局	具体的な理由は分かりかねますが、これまでのように債権管理室と連携して利用者に支払いしてもらえよう個別に対応している状況です。
委 員	No.3の「未利用財産活用」について、さぬき市も企業的经营を取り入れなければいけないということを提案したいです。例えば、市民病院の駐車場について、病棟の近いところはたくさん停まっていますが、長尾街道沿いではガラガラの状況です。例えば、そこをコンビニに使ってもらうなどして有効活用すれば、歳入の増加につながります。
委 員	No.4の「広告収入の確保」について、高松市のようにごみ袋に広告を掲載してはどうですか。
委 員	「①歳入の確保」について、残念なことに津田、大川を中心に、少子高齢化が進んでいます。行政改革そのものではないかもしれませんが、市の活性化策には、外国人を含めた移住促進が大切になります。

委員①	No.8「定員の適正化」について、思い切った人件費の削減を行うのであれば、人口5万人をきった市における部長職の必要性について、今後の検討課題としてはどうですか。よく県内の同規模として比較されている坂出市を参考にしてみてもいいと思います。
委員②	人口5万人をきった自治体は部長が不要という根拠はありますか。
委員①	財政面、事務遂行の面での長所、短所があるのではないかと思います。
委員③	部長職がいないということには反対です。部、課を越えて考えたり、複数の事業・施策のマッチングをしたり、まとめ役としての部長がいた方が、国もなくそうとしている縦割り行政の緩和につながります。
会長	資料における進捗状況に関わらず、他にも御意見があればお聞きしたいです。
委員	「⑧市民サービスの向上」に関して、出張所についての提案があります。出張所は開庁日が週3日になり、不自由に感じています。さぬき市から高松市へ働きに行っている人が多いですが、開庁時間の午後5時15分までに間に合わないことから、午後6時まで延長してほしいです。限られた人材という問題はあると思いますが、市民サービスの向上という観点からは開庁時間を月に1回でもよいので、延長してほしいです。
委員	「⑦人材（職員）の育成等」のNo.23「研修制度の充実」について、企業でも役所でも不可欠となるトラブル処理能力の研修を是非取り入れてほしいです。電話対応の際、市民の方から再度電話するようにとってくる職員が一部います。
委員	「⑧市民サービスの向上」のNo.28「情報発信体制の充実」について、ケーブルテレビも関係していますか。
事務局	ケーブルテレビに関しての項目は、「①歳入の確保」のNo.4「広告収入の確保」にて、スポンサー放送料についての記載があるのみです。情報発信についてですと、関係課にはありませんがケーブルテレビも関わってくると思います。
委員	ケーブルテレビの視聴率を上げるために、市民が健康の秘訣や子育ての工夫などをスタジオで話す教養番組を取り入れて、市民が積極的に参加できるようにしてほしいです。
委員	「⑧市民サービスの向上」のNo.29「子育て支援等の充実」について、極端な

	<p>少子高齢化で人口が減っていることから、移住、外国人を含めた対策を考える必要があります。子育てパンフレットを国際語である英語表記にすることは不可欠です。</p>
会 長	<p>昨年度にも話があったような大きなテーマに共通するような提案などがありました。皆さんから御発言いただきたいです。2回目の会議に向けて、本日の御意見などを盛り込んでいけたらと思います。</p>
委 員	<p>「④補助金の見直し」のNo.14「公共団体等に関する補助金の見直し」のシルバー人材センター運営補助金は、どのような使い道ですか。委託者からの支払いもあるのではないですか。</p>
事務局	<p>委託者からの支払いは、実際に働いたシルバー会員に対してで、そのうち何%かが事務局に入っています。この補助金は運営に対してのものなので、事務局員の人件費や事務局の管理費などに補助金は使われています。</p>
委 員	<p>収支報告書があると分かりやすいですが、ありますか。</p>
事務局	<p>毎年度末に補助団体から市へ提出する実績報告に、団体の収支報告書を添付する必要がありますので、担当課で保管されています。</p>
会 長	<p>次回、当該補助金の収支について説明してください。</p>
事務局	<p>承知しました。</p>
委 員	<p>資料全体を見て、農林水産課の取組がありません。県でも特産品について力を入れています。行政改革として考えるのであれば、農業振興が個人の収入につながり、さぬき市のPRができ、強いては市の歳入増につながります。</p> <p>農林水産課から現状、問題点を出してもらい、取組に入れてはどうですか。</p>
委 員	<p>IT化が注目され、コロナ禍においてはオンライン会議もし始めています。どの職員に聞いたら詳しいか不明です。市民に対して、IT化などの相談を対応する課を設置してはどうかですか。当計画の「⑥組織機構及び事務・事業の見直し」のNo.17「組織・機構の適正化」につながるのではないですか。</p> <p>ITの担当課はどこですか。</p>
事務局	<p>総務課の情報システム係となり、現在、当課からも行政のIT化やAI化について相談しながら、色々と検討しているところです。しかし、情報システム係は庁舎内のシステムに対応しており、対住民に対応できるかというところ</p>

委員	<p>が現状であることから、今後どうしていくかは課題です。</p> <p>西讃の方では、全部の公民館というわけではないですが、パソコンを1台置いてあるところがあります。市役所ではなく公民館に置いてもらえると、市民は行きやすいし助かります。</p>
委員	<p>ボランティアネットワークは、市ではなく、社会福祉協議会に所属しています。市としては、学校支援を行うボランティアのコーディネーターが各公民館に配置されています。しかし、ボランティアへの依頼の半分以上は、コーディネーターを通さず、学校から直接されています。今のままでは、何のためにコーディネーターがいるのか分かりません。依頼を受ける人は同じですが、分かりやすい組織化を考えるのも行政改革ではないですか。</p>
委員	<p>6月9日付けの四国新聞で、県内の移住者数について2018年度と2019年度のデータが出ており、さぬき市は107人から123人に増えています。今までは移住というと、定年後の人が多いいわれてきましたが、20～30代が過半数となっています。子育てを待機児童のある大都会とするよりかは、田舎でという人が多いことが原因の1つです。しかし、若い人が大都会から移動する場合は、生活の不便などには行きたがりません。これから移住のパンフレットを作成する際には、市内の紹介だけでなく、中核都市である高松市に隣接しているということを含めてPRすることが必要です。</p> <p>ふるさと回帰支援センターがまとめた2019年の移住先希望地ランキングでは、長野県が1位でした。都市圏が近いことが要因と考えられます。2位は広島県、3位は静岡県、4位は北海道でした。広島県は2018年では6位だったのに、民間に委託せずに独自でセミナー企画や情報発信を展開した結果、4位上昇しました。県の魅力と合わせて、働き方やライフスタイルを伝える地道な取組によって効果が出ました。香川県は2019年では14位となり、少しランキングが上がりました。四国でも高知県、愛媛県が頑張っています。子育て支援の充実、英語表記も含め、時代の変化に対応していく必要があると考えます。</p>
委員	<p>移住と関連して、交流人口、関係人口について、平賀源内の地元であるさぬき市の大窪寺を中心に、観光表示や地図の多言語表記をする必要がある。これからは、無料公衆ランなどの通信環境も整備しておかないと、観光客に来てもらえません。</p>
委員	<p>農業、漁業、林業の第1次産業について、従事者の子どもが官庁などへの就職を希望することにより後継者不足となっており、このままでは廃れていってしまいます。耕作放棄地や後継者不在により、農業機器が壊れたら農業をやめるというような人がいます。子どもに農業に関心をもってもらうことが大切で、市と教</p>

	育機関が調整して小学生の間に農業体験をしておく必要があります。
委員	「①歳入の確保」のNo.7「ふるさと納税の取組推進」について、競争が加熱して問題となっています。この制度で、東かがわ市では手袋産業に火が付きました。東かがわ市と三木町とさぬき市で比較すると、さぬき市は改善の余地があり、PRしていく必要があります。実績にあるパンフレットはどのように活用していますか。
事務局	観光施設に設置したり、キャンペーンに行くときに配布したりしている。
委員	UターンやIターンを希望している人には渡していませんか。
事務局	パンフレットができた以降の移住関連のイベントはコロナの影響で中止となっており、配布できていません。
委員	せっかくなので、UターンやIターンの可能性がある人にPRしてはどうですか。
会長	ネットでもパンフレットは載っていますか。
事務局	ふるさと納税は市のホームページ内で独立したページがあり、同じような内容が紹介されています。
会長	その他にも、何でも御意見があればお願いします。
委員	以前、新居浜市に行ったが若い人が多かったです。そして、移住者が多いと聞きました。新居浜市のように地元企業がたくさんあると、強みになります。さぬき市のように、市内からわざわざ市外に勤める必要がありません。さぬき市にも働くところがたくさんあれば、人口減少の緩和につながります。各地方都市が抱える課題は土地の条件によりますが、企業側のニーズとマッチする場合は誘致を進めていくことが大切です。
委員	行政改革推進委員会で出た意見はどのように活かされているのか会長からお聞きしたいです。
会長	計画を策定するときに、皆さんからの意見を盛り込んでいます。また、昨年度は、前計画の最終年度のとりまとめとして意見をいただきました。数値的なものがないもの、成果が分かりにくいものも多いですが、終了年度において、概ね目標に達しているのではないかと思います。その結果を市では公表していますか。

事務局	<p>前計画の4年間の総括として市ホームページに掲載しています。</p>
会 長	<p>提言内容については、ふるさと納税のパンフレットのように形となって実現できるものもあれば、すぐには達成できないものもあります。提言したからどうなったのかということは難しいですが、その趣旨は活かされているのではないかと思います。</p>
事務局	<p>行政改革推進委員会から御提言頂いた内容について、行政に活かした事例があるので、御報告させていただきます。過去には補助金の見直しについて提言を行った年度があります。その際、提言を参考にして補助金の予算査定をする基準を作成しました。</p>
委 員	<p>「①歳入の確保」のNo.7「ふるさと納税の取組推進」について、事業者を対象とした説明会の対象者は、会社か個人事業主のどちらですか。ふるさと納税の制度には、いいところがたくさんあります。返礼品に出品する方法など、自分は市役所へ自分で行って聞きました。制度を知らない人、面倒くさいという人も多いですが、そういう人にも活用してもらえたらと思います。</p> <p>また、言い方を変えて特産品につなげることができ、市場に出せないような規格外の魚を返礼品にするケースもあります。返礼品を掘り起こして拡充することにより、まだまだ寄附が増えるのではないかと思います。</p>
事務局	<p>ふるさと納税の寄附額を増やすにはいくつか方法があります。現在、「さとふる」というポータルサイトと、令和2年8月から日本最大のサイト「ふるさとチョイス」を使っています。一方で返礼品数が60品目から令和2年度においては250品目に増えました。個人事業者向けの説明会のPRが十分でなかったことはあると思います。返礼品の主力は農産品です。農業団体や商工団体に推薦してもらっていますが、返礼品に良いものは把握しにくいです。市民から紹介してもらう場合もあります。今後も、返礼品を拡充する手立てを考えていきます。市への寄附だけではなく、事業者の方へのプラスになる両面があります。</p>
委 員	<p>採れたて野菜を返礼品にしている自治体もあります。きゅうり等にスーパーに並べられるような規格がありますが、最近はSDGsもあり、それを外していこうという時代になってきました。規格内のものも規格外のものも品質は同じです。有機栽培で新鮮な規格外の野菜を返礼品として送れるように考えてはどうでしょうか。</p>
事務局	<p>規格外の魚や曲がったきゅうりという返礼品は斬新と思いますが、返礼品はある程度の量で、一定時期に送れないと困るという兼ね合いもあります。業者と良</p>

	<p>い方法を考えなくてははいけません。新聞では、寄附したのに返礼品が届かないという話が載っていました。</p>
委員	<p>コロナで在宅の人が多いいことから、ふるさと納税やネット注文が流行っているようです。SDGsの観点からも良いことがあると思います。</p>
委員	<p>山間部には本当に耕作放棄地が多いです。行政改革に馴染む話でないかもしれませんが、大きな問題と思っています。農業では、有害鳥獣、後継者がいないことが課題となっています。米作りには苦勞しますが、山の水を使うと味がよくなります。これまで、耕作放棄地について何回か話がありましたが、これまで真剣に考えていないのではないのでしょうか。市として農業について考えてほしいです。</p>
委員①	<p>田舎にとって不便なことがあります。多和地域では、コミュニティバスが減る方向で、住みにくくなってきています。平均年齢が74～75歳で、15年経つと限界集落になります。どうにかしないと、地域として前に進めません。市にも考えてほしいです。</p>
委員②	<p>多和地域の一部では、コミュニティバスがデマンド交通になると聞きました。</p>
委員①	<p>人口が少なくなると、公共交通も見直しが進んでいきます。行政改革で話すテーマではないかもしれませんが、お遍路さんの交通手段がなくなり、受け入れ地域の住民として申し訳なく思う人もいます。山間部に人がいなくなることは大変なことです。</p>
委員	<p>若い人が減って高齢者ばかりで医療費が嵩むなど、少子高齢化でマイナス思考ばかり広がっています。逆にプラス思考に変える策を考えられるようにする必要があります。言い換えれば、さぬき市はシニア人材の活用を率先して行うはどうですか。海外赴任経験者に、これから増え続ける外国人へ日本語を教えたり、観光地の英語表記を作成するために協力してもらったりしてはどうですか。シニアが自分の地域で活躍している姿を見ると、今よりは市外へ転出する若者が減ると思います。これをやらないと、ますます市が衰退化していきます。歯止め策を考えることを今後の課題としてほしいです。</p>
委員①	<p>先日、議会において、補正予算で市から市民病院へ5億円出すとの話がありましたが、さぬき市民が救急車を呼んだとき、市の病院でありながら市民病院はあまり受け入れしてくれません。入院施設が空いていなかったり、担当医が不在だったりする理由があるかもしれませんが、応急処置ぐらいはしてほしいです。市民病院は市民の救急搬送について真剣に考えてほしいです。他にも市民病院では、出産ができる産科がなくなっています。</p>

	<p>病院経営が赤字になってから市が5億出したことに対して、市民は不信感を抱いていると思います。</p>
事務局	<p>市民のための病院であるのに、夜間はともかく昼間も受け入れしてくれないという話は聞きますが、以前よりは受け入れがよくなっているという話も聞きます。また、PCR検査ができるというメリットがあります。</p>
委員②	<p>病院の会議にも参加していますが、救急車の受け入れについてはいつも意見しています。院長が夜は専門医の不在が理由にあると答えていました。一方で、小児科は夜10時まで受け入れていて、前よりも対応が良いという話を聞いています。</p>
委員①	<p>病院として改める必要があります。東かがわ市、さぬき市には出産できる産婦人科がありません。県内において出産できる産婦人科が減ってきている状況で、市民病院は出産できる病院である必要があります。</p>
委員	<p>多和地域では、出張所の開庁日が火曜、木曜の週2回に減りました。社会福祉協議会の集金を以前は預かってくれていたのに、自治会長が長尾まで持参するようにならなくなって不便になりました。</p> <p>また、耕作放棄地が多いです。農業振興地域となっているため、耕作放棄地を有効利用しようとしても農地転用が県内でも難しいです。地域に合ったように考えていく必要があります。</p>
会長	<p>重要なテーマが出たので、次回に議論いただいて、中身を詰めていきたいと思っています。事務局でも意見をまとめるとのことですので、御協力をお願いします。</p> <p>以上で議事を終了します。</p>
閉会	